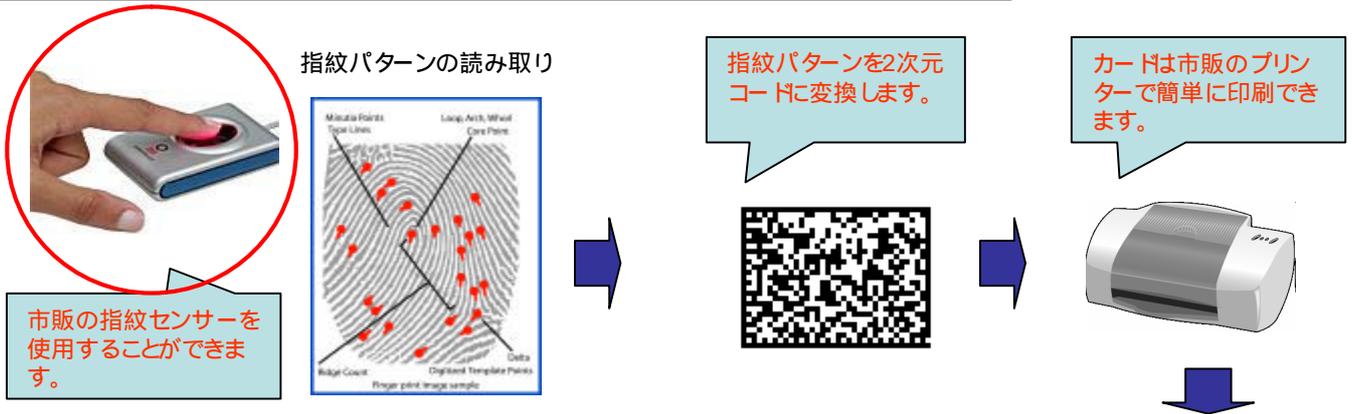


高度なセキュリティを確保しつつもより安全に情報の提供を行ない
 学生サービスの向上を実現する2次元コードを使った生体情報認証システム



大学内で学生のための指紋認証ID学生証を作成します。
 単なる学生証やIDカード、WEB閲覧だけでは盗難や偽造、成りすまし、漏洩により情報セキュリティは万全ではありません。
 そこで指紋などの生体情報を2次元コード化 (VSコード)して印刷した指紋認証ID学生証を使用することによりより迅速かつ安全な情報提供により学生サービスの向上をはかれます。

指紋認証ID学生証の印刷



VSコードのメリット

1. QRコードと違い生成理論が非公開であるためコードの解析や偽造が不可能です。
2. QRコードと違いユーザーサイドでのカスタマイズができるので大学や学部単位での固有のコードが作成できます。

大学内教務システム



学内に設置された情報端末に2次元コードが印刷された学生証を入れ、指紋センサーに指を置き、本人であることを認証されると、同大学内のサーバーにある成績や取得単位などの個人情報を安全かつ瞬時に閲覧することができます。

また授業への出欠管理、成りすましの防止等にも活用いただけます。

指紋などの生体情報を保存しないので...

1. 個人情報の保守や管理責任者を必要としません。
2. 何人登録しても認証時間に差がありません。
3. 個人情報の漏洩や紛失、盗難の恐れがありません。

重要性の高い個人情報を守る高度なセキュリティを実現することができます